



# 筭だより

校長 石井 卓之

## 許す・信じる・待つ

福岡県警少年サポートセンター少年育成指導官の安永智美さんの言葉です。

私たちが非行少年と初めて対面するときは、大抵「最悪の出会い」から始まります。それは、私たちが「あなたのことが心配だよ」「あなたの力になりたいよ」と手を差し伸べているのですが、子どもの方は大人への怒りや不信感で心を閉ざしている状態で出会うわけですから、当然、拒否や悪態からのスタートになります。私は、子どもの拒否や悪態は、大人の本気度を確かめている試し行動であり、本当は「信じたい」という期待の裏返しだと確信しています。そして、子どもの前に一度差し出した支援の手を最後まで引かなければ、子どもは必ずその手を握り返してくれることを、これまで出会った子どもたちが教えてくれました。(中略)。ある時、立ち直って自立したB男から「長い間お世話になりました。今の自分があるのは何度も裏切った自分を許して、信じて、待ってくれたおかげです。」と言われました。私はB男の言葉から、問題を抱えた子どもと一緒に歩む支援の道には「許す・信じる・待つ」という三つの苦行があり、この苦行をなし得た時、子どもは必ず応えてくれる(立ち直る)ことを学びました。

心が荒れた子どもたちの立ち直りに携わる最前線、その言葉には重みがあります。この言葉には、学校の生活指導でも学ぶ点が多々あります。まずは、子どもたちから「信頼できる大人」として認識されなければなりません。信頼できる大人は、単に優しいだけではありません。子どもたちが過ちを犯したときには、社会の規範に基づき子どもたちのために真剣に叱ることができる大人です。できるだけ短時間に、児童の発達段階に合った分かりやすい言葉で。叱ったその場では、子どもたちから反感をもたれることもあります。が、「良薬は口に苦し」、結果として言葉は染み入り、子どもたちの成長につながっていきます。もちろん、子どもたちへの愛情は不可欠です。

## 令和2年度に向けて

東京都の全公立学校で令和2年度の4月から、給食の牛乳パックのリサイクルが始まります。(全国的にはすでに取り組んでいます)筭小学校でも、複数の学級で試行的に始めています。必要な作業は、「牛乳パックを開く、パックについている牛乳を水で落とす、乾燥させる、束ねる」です。どのような流れで行うと、効率的にしかも教室や流し場を汚さずに行うことができるのかを検証しています。3月には、4月に向けて全学級での試行を始める予定です。

### 安全目標

◆寒さに負けない工夫をしよう

### 生活目標

◆安全に給食の準備や掃除をしよう

生活指導部

2月になると、暦の上では春を迎える季節となりますが、まだまだ厳しい寒さが続きます。寒さに負けない体をつくるには、温度調節しやすい服を着るなどの工夫をして、元気に外で遊びましょう。

また、遊んだ後の手洗いうがいもしっかりと行い、風邪やインフルエンザの予防をしましょう。

ご家庭でも睡眠や食事を十分に取り、規則正しい生活を送れるよう、ご協力をお願いします。



## 書き初め会について



書き初め会 1月 9日(木), 10日(金)

書き初め展 1月15日(水)～31日(金)



新春の恒例行事、書き初め会が今年も行われました。1, 2年生は教室で、3～6年生は体育館で行いました。どの児童も書き初め用紙に向かって真剣に一画一画丁寧に書き上げました。書き上げた作品は、各教室の廊下や玄関に展示されました。書き初め展では、それぞれの友達の作品を鑑賞する姿が見られました。

## マラソンタイム

マラソンタイムが始まりました。今年は月曜日(1・6年)、水曜日(2・5年)、金曜日(3・4年)の中休みに5分間走を行っています。マラソンの起源は古代ギリシャでマラソンからアテネまでの約40kmを兵士が走ったことによるとされていますが、比較的長い距離を走ることが「マラソン」と定着しています。長い距離を走るには正しいフォームが大切です。

- ①着地・・・かかとから足を着くようにすると体への負担が少なく済みます。
- ②姿勢・・・背筋をまっすぐ、胸を張ると呼吸で多くの酸素を取り込めます。ですが、胸の張りすぎは腰に負担がかかります。

寒い時期ですが全校でマラソンに取り組み、体を温かくし、元気な学校生活を送れるようにしていきます。



## 日本語学級から

日本語学級 高澤 美和  
筭小学校の日本語学級は、港区の外国人児童や海外からの帰国児童が日本語を学ぶ通級制の学級です。それぞれの児童に合わせた個別・少人数指導を行っています。

現在、筭小学校在籍の児童が32名、港区立の他の小学校から7名、計39名の児童が通級しています。関係のある国は、フィリピン、アメリカ、中国、ウクライナ、シンガポール、トルコ、ブラジル、韓国、エジプト、イラン、カナダ、パキスタン、フランス、ラオス、ロシアの15か国にのぼります。

日本語学級では、3名の教員のもと、3つのブースで児童が学習しています。外国から来日、帰国する児童が増えているため、どのブースも数名の児童が同時に学習していることが多いです。

時間割の関係で、学年もさまざまな児童と一緒に学習しています。時には文字を教え合ったり、会話の練習をしたりもして交流しています。

日本語を学び始めたばかりの頃は、ひらがなを覚えるのに苦労していた児童が、少しずつ言葉を覚え、実際の場面で言えるようになってきたり、文字を読み書きできるようになってきたりして、笑顔が増えてくるのはとても嬉しいことです。

筭小学校の通級児童は、通常の日本語学習の他に1か月に1回、「グループ活動」を行っています。日本の文化などを体験し、感想を話したり、司会・はじめの言葉・終わりの言葉などの役割を果たしたりする中で、日本語の聞く・話す力をつけていきます。

今年度の内容は、生け花、盆踊り、茶道、お手玉、展示会の作品作り、日本語指導を学ぶ大学生との交流、沖縄の音楽でした。楽しみながら礼儀や日本の文化を学ぶことができてよかったです。

### ☆お知らせ☆

2月14日(金) 1・2校時予定(学校公開日)  
ワールドスタンプラリー…関係のある国について6年生の前で発表し、交流します。(日本語学級にて)

2月27日(木)の朝～1時間目:ワールド活動  
全校児童や先生方の前で、自分に関係のある国について発表します。体育館で行います。

## 用務主事より

用務主事 和氣 良幸・金子 敏雄  
堀川 智美・富岡 功

こんにちは 主事室です！

寒さの厳しい日々が続いています。校庭の木々もすっかり葉を落とし、冬の装いです。でも、よく見ると枝の先に新芽が出ているのを見つけました。

3学期もあと少しです。学年最後の締めくくりと、春の新学年に向かい、大きく芽を伸ばし、葉を広げ、元気に進んで行きましょう。



## お知らせ

### 校庭南側壁の耐震工事について

新年度からの工事で、南門も耐久性のある新しいものに交換されます。

また、経年により倒壊の危険のある古い桜を新しいものに替えるなど、植栽も変わります。

## 3年生 活動紹介

3年 担任 徳重有里子  
下田 端陽  
菊池 沙織

3年生は、社会科で「古い道具と昔の暮らし」について学習をします。2学期の社会科見学では、港区立郷土歴史館を訪ね、古い道具を実際に見たり、触ったりしてきました。今ではほとんど目にする事のない黒電話や炭火アイロンに興味をもち、見学後の調べ学習に生かすことができました。

校内では、洗濯板を使った洗濯体験を行いました。靴下一足を洗うのにも力が必要で時間がかかることや、洗濯板の溝の部分に石鹸水がたまって汚れを落とすのに役立つことに気づき、昔の人の苦労や知恵を理解することができました。

3学期は、百人一首大会や七輪体験を通して、昔の暮らしについて引き続き学んでいきたいと思えます。



## 2月の予定

日	曜日	行事・予定
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会・委員会活動
4	火	安全指導・クラブ活動（3年クラブ見学）
5	水	さわやかタイム・4時間授業・4年出前授業（図工）
6	木	1年出前授業（ダスキン）・3年出前授業（和菓子体験）
7	金	クラスタイム・避難訓練
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会
11	火	建国記念の日
12	水	のびのびタイム
13	木	
14	金	学校公開（1日目）5年出前授業（木育） 1・2年（素話）・6年出前授業（図工）
15	土	学校公開（2日目）4年（二分の一成人式） 6年（模擬選挙）・5年（キャリア教育）
16	日	
17	月	全校朝会
18	火	なかよしタイム（昼休み）・全学年5時間授業
19	水	朝読書・1年（西麻布保育園交流）
20	木	入学説明会（新1年）
21	金	クラスタイム
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	全校朝会・クラブ活動（最終）
26	水	B時程・午前授業
27	木	ワールド活動・保護者会（1・3・5年）
28	金	クラスタイム
29	土	

住所：〒106-0031  
東京都港区西麻布3-11-16  
電話：03（3404）1530  
FAX：03（3408）4079